

令和2年度一般会計11月補正予算（第7号）

大分県総務部財政課
令和2年12月11日

大分空港へのアクセス時間を短縮し、観光やビジネス等における利便性を高め、地方創生を加速させるため、ホーバークラフトの調達や発着地整備の準備に着手するとともに、河床掘削工事等の早期発注に向けた債務負担行為を設定し、公共工事の施工時期の平準化を図ります。

1 補正概要

補正予算額	283,341千円
既決予算額	775,424,293千円
累計	775,707,634千円 (元年度11月補正後予算比+19.3%)

【歳入の内訳】

繰入金（県有施設整備等基金） 283,341千円

2 補正事業の内容

(単位：千円)

事業名	予算額	事業の概要	所管課
1 新 大分空港海上アクセス整備事業	(0) 283,341 283,341	大分空港へのアクセス時間を短縮し、観光やビジネス等における利便性を高め、地方創生を加速させるため、ホーバークラフトの調達や発着地整備の準備に着手する。	交通政策課
2 緊急河床掘削事業等	【債務負担行為】 5,000,000	公共工事の施工時期の平準化とともに防災効果の早期発現を図るため、出水期に備えた河床掘削や危険な法面の対策等を実施する。 ・(単)緊急河床掘削事業、(単)急傾斜地崩壊対策事業、 (公)道路改良事業、(公)広域河川改修事業など23事業 【債務負担行為期間：令和2～3年度】	道路建設課 道路保全課 河川課 砂防課 ほか

※ 予算額欄の上段（ ）は既決予算額、中段は補正予算額、下段は累計。(新)は、新規事業。